

[続きを読む]

## あざみ野

## ノアザミが駅名の由来 (4/14) ■

駅から東へ約600メートル、周りをマンションに囲まれた場所に「驚(おどろき)神社」という名の社がある。古代のこの地域に朝廷で使う名馬の牧場があり、「馬」を「敬う」の2文字から「驚」となったとも伝わる...[続きを読む]



## 江田

## 若い商店会アイデア豊か (4/13) ■

地名は「荏田(えだ)」だが、駅名は「江田」。1966年の開業当時、当用漢字(今の常用漢字)に「荏」の字がなく、もともと古代の地名だったとの説もある「江田」が採用された。駅前近くの歩道わきで、花壇...[続きを読む]



## 市が尾

## 彫刻で創った「丘の横浜」(4/12) ■

駅から徒歩3分ほどの所にある「市ヶ尾第三公園」で、不思議な光景に目を奪われた。ベンチの端に座ってサクソフォンを吹く男性らしき人影。と言っても、人ではない。「イチガオ・スウィング」と名付けられたブロン...[続きを読む]



## 藤が丘

## 秋に大活躍「汁ウイン」(4/11) ■

「汁ウイン」は駅前で圧倒的な人気がある。おわんが顔で、胸に大きく書かれた「汁」の字、箸で汁物を食べようとする姿が決めポーズのご当地キャラだ。駅前の約70店舗が加盟する藤が丘商店会は毎年秋に「汁ま...[続きを読む]



## 青葉台

## 「住みたい街」音楽も魅力 (4/9) ■

多摩丘陵を切り開いて開発され、都心直結の利便性と自然豊かな環境から「住みたい街」であり続ける青葉台。この街で、小さな店での音楽ライブ企画「namaoto(ナマオト)」が話題になっている。ジャズや...[続きを読む]



## 田奈

## 住民が支える国際交流 (4/8) ■

各停だけが止まる田奈駅は、どこかのどかだ。駅前に立つと、畑地も多く、鶴見川水系の河川が形づくった大きな河岸段丘が一望できる。まさに田園都市。その駅のすぐ隣に、国際都市・ヨコハマを象徴するかのような空...[続きを読む]



## 長津田

## 宿場町、34年かけ再開発 (4/7) ■

「ながつた」と読む人がいるが、「ながつた」が正しい。江戸時代から大山街道の宿場町として栄え、旅人の足元を照らした常夜灯が今も残るなど、歴史を感じさせる街だ。東京・八王子と横浜を結ぶ、1908年開業の...[続きを読む]



## つくし野

## 「金妻」の桜並木を再び (4/6) ■

往年の人気テレビドラマ「金曜日の妻たちへⅢ 恋におちて」のロケ地、つくし野。主題歌のタイトルバックに流れたつくし野駅近くの桜並木は、1985年の放送当時の姿ではない。現在は高さ2~3メートルの若...[続きを読む]



## すずかけ台

## 踊り継げ、ふるさと音頭 (4/5) ■

♪ハァー ここは東京 郊外の みどりの町よ / 人もうらやむ 南つくし野 昨年8月下旬、南つくし野自治会の納涼大会。軽快なテンポの「すずかけ音頭」が流れると、老



若男女が元気に踊った。「これで受け継がれ...[続きを読む]

#### 南町田

##### ペット連れでも大丈夫 (4/4) ■

「ペット連れにやさしいモール」。南町田駅の南に広がる大型商業施設「グランベリーモール」はこう呼ばれることがある。1日3万人ほどが訪れる週末ともなると、平屋建ての店舗が立ち並ぶ街路を犬と散歩する買...[続きを読む]



#### つきみ野

##### 野菜もそろそろ老舗肉店 (4/2) ■

大谷肉店は、1万2千人が暮らすつきみ野地区で一番の老舗だ。近年、肉はもとより、なぜか野菜も評判を集める。店舗前のワゴンにはキャベツ、ダイコンなど30種以上の青果が並ぶ。「お客さんの要望で置き始め...[続きを読む]



#### 中央林間

##### 街駆ける緑と夢の世界 (4/1) ■

ポディー全体にイラストをまとったバスが中央林間駅前に到着した。気付いた子どもたちが駆け寄ってくる。デザインは、森に囲まれた街で住民がのびのびとくらすファンタジーの世界。神奈川県大和市が2014年秋か...[続きを読む]

